

令和 6 年度沖縄県立北谷高等学校学校評価
保護者アンケート・生徒アンケート等のまとめ

1 評価結果の概要

令和 6 年度の学校評価における生徒による評価と保護者による評価の結果からは、多くの項目で肯定的回答が過半数を占めている一方、いくつかの項目では 3 割から 4 割程度の否定的回答が示されている点が特徴的である。生徒の評価では、学校生活を概ね充実していると捉えながらも、自らの進路目標や学習意欲について不安や課題を感じる様子が見える。保護者の評価では、子どもが学校に楽しさを見出していることや、学校全体の取り組みに満足している声が多い一方で、家庭学習や評価方法、進路活動の周知・連携体制などに対してさらなる充実を求める声が示されている。これらの結果を踏まえ、学校生活や学習環境をより充実させるためには、生徒へのきめ細かな支援や、保護者との連携強化を一層図る必要があると考えられる。

2 評価結果の詳細

(1) 生徒による評価

〔肯定的評価〕

生徒の回答において、最も高い肯定的評価が示されたのは校則遵守に関する項目であり、「本校の校則をしっかりと守っている」と答えた生徒が 89.6%に達している。さらに、部活動や特別活動への積極性も高く、「本校では、部活動や特別活動が活発におこなわれている」という項目で 78.1%が肯定的に評価していることから、多くの生徒が課外活動を通じて充実した学校生活を送っていると考えられる。また、成績評価や進路相談に関しても比較的良好な結果が示されており、「教科担当の先生は、生徒一人ひとりの能力や努力を適正に判断し、公正に成績を出している」が 79.5%の肯定的回答を得ているほか、「学級担任や進路指導部の先生は、生徒の進路相談に親身に応じてくれる」が 77.4%を示している。これらの数値から、生徒と教員の間に一定の信頼関係が築かれている様子が見える。

〔否定的評価〕

一方で、将来の目標設定や学習意欲に関する項目では課題が見られる。「私は、将来の進路目標を明確に持ち、学ぶことに主体的に取り組んでいる」が 66.8%にとどまり、約 3 割の生徒は進路や学習への主体性を確立できていない可能性がある。また、「向上心を持って勉強に取り組んでいる」は 61.5%であり、4 割近くの生徒が学習意欲に何らかの課題を感じていると推察される。その他、「本校は、日々の清掃が行き届き、清潔である」が 54.6%と低めであり、4 割強の生徒が学校の清掃状態に不満を抱いていることも顕著な問題点である。ICT 活用についても「教科担当の先生は、一人一台端末（タブレット等）を活用した授業を行うようにしている」が 66.2%にとどまっており、3 割超の生徒が端末使用の頻度や効果に不十分さを感じている可能性がある。

（２）保護者による評価

〔肯定的評価〕

保護者の回答では、「子どもを北谷高校に入学させて良かった」という項目の肯定的回答が 79.4%に達しており、学校選択に対する満足度が比較的高い水準にあると考えられる。さらに、「子どもは北谷高校は楽しいと言っている」が 76.3%であることから、生徒自身が学校生活を前向きに捉えていると把握している保護者が多いと言える。加えて、「体育的・文化的行事は充実し、我が子は有意義に参加している」は 78.1%、そして「部活動が活発である」は 66%となっており、授業以外の活動を通して子どもが充実感を得ている様子がうかがえる。

〔否定的評価〕

一方、保護者が子どもの家庭学習状況を捉えた項目では、「子どもは家庭で予習や復習の勉強をよくやっている」が 35.1%にとどまり、64.9%が否定的に回答していることが大きな懸念材料である。また、進路関連の情報提供や説明不足を指摘する声も多く、「各家庭に進路活動に関する資料や情報を十分に提供している」が 42.3%と半数を下回っており、進路活動における周知が不十分と感じる保護者が多いようである。PTA 活動の活発さを問う項目においても肯定的回答が 37.1%にとどまるなど、学校と家庭が協力して取り組む体制づくりに課題がある。さらに、施設整備・修繕について「必要な修繕があればすぐに対応している」が 35.4%と、こちらも否定的回答が 6 割を超えているため、環境面の改善を求める声が強いと推察される。

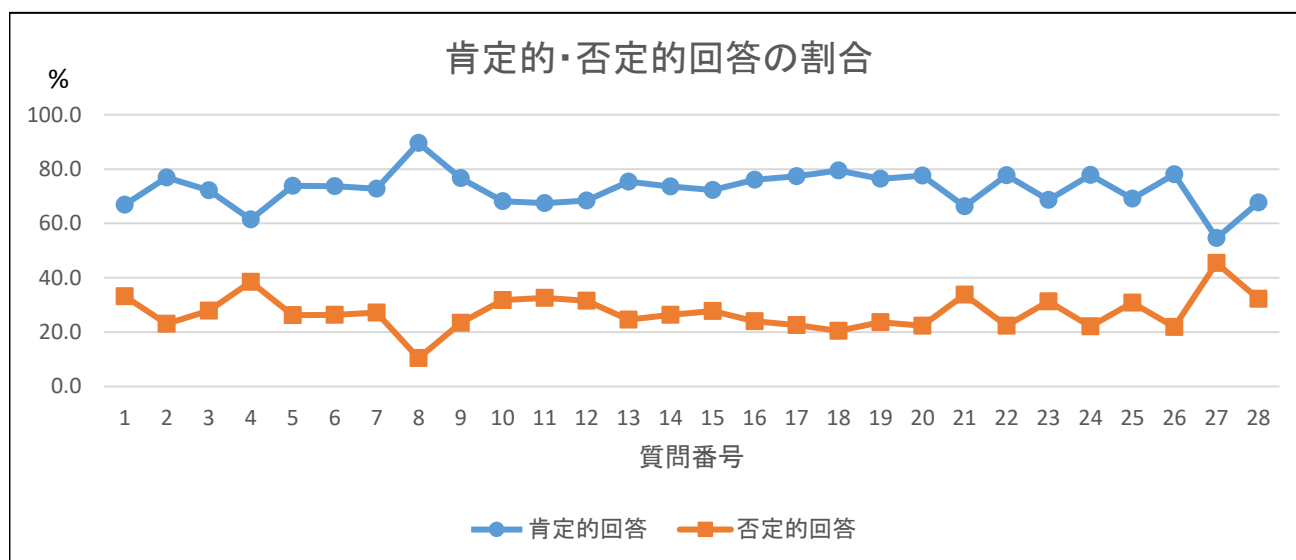
３ まとめ

以上のように、生徒の回答からは校則遵守や部活動などの面に肯定的意見が多く示され、保護者の回答からも学校選択や行事・部活動への満足度が高いことがうかがえる。一方で、生徒については進路意識や学習意欲、清掃状態や ICT 活用面に課題があり、保護者については家庭学習の定着度や進路情報の提供、施設修繕対応、そして PTA 活動の連携不足などが問題点として浮き彫りになっている。

これらを踏まえると、学校としてはまず進路目標の確立や学習意欲の向上を図るためのきめ細かな指導と支援体制を強化する必要がある。さらに、ICT 活用の推進や清掃指導の徹底、保護者への情報発信や説明機会の拡充を図ることで、家庭と学校の連携を強め、教育活動をより充実したものにしていくことが求められる。また、校内施設の整備・修繕に対して迅速かつ適切に対応する仕組みづくりを進めるとともに、PTA 活動を含む保護者の参画を促す工夫を重ね、地域や家庭との協働をさらに活性化させることが望まれる。

【生徒評価】

質問 番号	評価項目	肯定的 回答	否定的 回答
1	私は、将来の進路目標を明確に持ち、学ぶことに主体的に取り組んでいる。	66.8	33.2
2	私は、授業へ積極的に参加し、意欲的に取り組んでいる。	76.9	23.1
3	私は、自分自身の健康の維持管理に努めている。	72.2	27.8
4	私は、向上心を持って勉強に取り組んでいる。	61.5	38.5
5	私は、学校では周りの生徒と協調しながら、積極的に学校行事へ参加している。	73.8	26.2
6	私は、登校時や授業での遅刻、無届けの欠席・欠課をしない学校生活を送っている。	73.7	26.3
7	私は、本校で充実した高校生活を送っている。	72.8	27.2
8	私は、本校の校則をしっかり守って、学校生活を送っている。	89.6	10.4
9	私は、「総合的な探究の時間」では、テーマをよく理解し、意欲的に活動している。	76.6	23.4
10	本校の生徒は、他人を思いやり、お互いに協調し助け合っている。	68.2	31.8
11	本校の生徒は、自分自身の将来の進路に向け、意欲的に取り組んでいる。	67.4	32.6
12	本校の生徒会は、自主的で、活発に活動している。	68.4	31.6
13	本校の先生は、生徒からの相談に親身になって応じてくれる。	75.4	24.6
14	本校の先生は、生徒の生命や人権を尊重し、寄り添う態度で接し、いじめ防止等の取り組みを行っている。	73.6	26.4
15	本校の先生は、生徒のことをよく理解し、または生徒の気持ちを分かろうと努めている。	72.3	27.7
16	本校の先生は、生徒に対する接し方や言葉使いなどが丁寧で、信頼できる。	76.0	24.0
17	学級担任や進路指導部の先生は、生徒の進路相談に親身に応じてくれる。	77.4	22.6
18	教科担当の先生は、生徒一人ひとりの能力や努力を適正に判断し、公正に成績を出している。	79.5	20.5
19	教科担当の先生は、生徒一人ひとりの理解力に配慮し、丁寧に授業を進めている。	76.4	23.6
20	教科担当の先生は、学習内容が分かりやすいように工夫した授業を実施している。	77.6	22.4
21	教科担当の先生は、一人一台端末(タブレット等)を活用した授業を行うようにしている。	66.2	33.8
22	本校では、遅刻・欠課・欠席、身なり等の生徒指導が適切に実施されている。	77.7	22.3
23	本校では、交通安全や登下校時の安全対策の指導が適切に実施されている。	68.7	31.3
24	本校では、進学や就職等の進路活動に関する情報が十分に提供されている。	77.9	22.1
25	本校は、生徒のニーズに応え、模試や検定、課外講座等が十分に実施されている。	69.1	30.9
26	本校では、部活動や特別活動(ホームルーム活動など)が活発におこなわれている。	78.1	21.9
27	本校は、日々の清掃が行き届き、清潔である。	54.6	45.4
28	本校の施設や設備は、よく整備され、安心して使える。	67.8	32.2



【保護者評価】

	項目	評価項目	肯定的 回答	否定的 回答
1	学校全般	私は、子どもを北谷高校に入学させて良かったと思っている。	79.4	20.6
2	学校全般	子どもは、北谷高校は楽しい、と言っている。	76.3	23.7
3	学校全般	子どもは、将来に夢や目標をもち、有意義な学校生活を送っている。	70.1	29.9
4	学校全般	子どもは、家庭で予習や復習の勉強をよくやっている。	35.1	64.9
5	学校全般	子どもから、学校の授業は分かりやすく、充実した科目が多い、と聞いている。	49.5	50.5
6	学校全般	教科担当の先生は、生徒の理解度に合わせ、工夫して授業を進めている。	50.5	49.5
7	学校全般	一人一台端末(タブレット等)のICTを活用した授業に取り組んでいる。	60.8	39.2
8	進路関係	教育課程(カリキュラム/入学から卒業までに学習する科目の内容)は、生徒が希望する進路に対応した科目選択ができるよう、工夫されている。	58.8	41.2
9	進路関係	私は、保護者として、授業について進め方や評価方法(成績の出し方)について理解している(学校は保護者に説明している)	50.0	50.0
10	進路関係	各家庭に進路活動に関する資料や情報を十分に提供している。	42.3	57.7
11	生徒指導関係	生徒指導は、保護者と密に連携を取りながらおこなっている。	47.9	52.1
12	生徒指導関係	生徒指導方針は、保護者として共感できる。	61.9	38.1
13	生徒指導関係	教職員は、保護者と十分に連携を取りながら、生徒支援に取り組んでいる。	59.8	40.2
14	生徒指導関係	先生は、我が子の悩みや気持ちを親身に聞いてくれる。	58.8	41.2
15	生徒指導関係	人権意識の高揚や生命尊重、いじめ防止等の取り組みを適切に行っている。	51.5	48.5
16	特別活動	体育的・文化的行事は充実し、我が子は有意義に参加している。	78.1	21.9
17	特別活動	部活動が活発である。	66.0	34.0
18	生徒指導	生徒会活動が活発である。	53.6	46.4
19	環境・整備	校内施設や設備(教室、体育館、トイレなど)は、よく整備されている。	61.9	38.1
20	環境・整備	修繕が必要な施設設備があれば、すぐに対応している。	35.4	64.6
21	家庭・地域連携	教職員は、PTA活動に協力的に参加している。	46.4	53.6
22	家庭・地域連携	PTA活動が活発である。	37.1	62.9
23	健康・安全	生徒の定期健康診断を適切に実施している。	70.1	29.9
24	健康・安全	生徒に対する健康教育を適切におこなっている。	53.6	46.4
25	健康・安全	生徒に対する安全指導を適切に実施している。	62.5	37.5

肯定的・否定的回答の割合

